

システムダイナミックス学会日本支部  
2016年度第1回会員総会議事録

開催日：2016年6月5日(日)12:15~12:45

開催場所：学習院大学 北1号館2階201教室

出席者：19名（議長への委任状16名を含めると合計35名）

総会成立条件は会員数59名の1/3であるので、総会は成立している。

議題：

- 議案1 2015年度事業報告
- 議案2 2015年度決算報告・監査報告
- 議案3 2016年度事業計画
- 議案4 2016年度予算案
- 議案5 2016年-2017年役員体制案
- その他

総会議事：

内野会長が議長として選出された。

議案1 2015年度の事業報告が石坂理事より説明がなされ、異議なく承認された。

議案2 2015年度の収支決算報告が福田理事よりなされた。また、町田監事、渡部監事より監査報告が行われた。異議なく承認された。

議案3 2016年度の事業計画に関して、福田理事より説明があり、異議なく承認された。

議案4 2016年度の予算計画に関して、福田理事より説明がなされた。異議なく承認された。

議案5 役員体制案に関して、福田理事より資料に基づき説明があり、加えて、監事の選任に関して1名が人選中であるので、会長にご一任していただきたい旨の説明があった。また、島田先生のお名前を記録するために、どのような形で望ましいかを今後1年かけて検討し、来年度提案していきたい旨の説明があった。なお、田中伸英副会長の担当は編集ということで、資料の修正があることが説明された。異議なく承認された。

以下、下記の質疑応答が行われた。

(質問) 会員が59名で100名を下回る状態は非常に会の存続意義、会員間の相互交流を図るうえで非常に危機的状況であるといえる。広報活動などの強化を図っていく必要があるのではないか？

(内野会長) 状況としては、過去に会員登録をされて、その後会費の未払いや活動にも参加されない会員もいる状況であった。過去の経緯を踏まえて、活動される会員として実態に踏まえて整理したのが今回の対応であった。今回の会員をベースに会員の増強を図っていく必要があるといえる。

(会員からの意見) 理事を担当された当時の経緯の説明があった。以前は、SD会員と名刺に書くことやSD研究活動をすることが広く企業活動を行う上で非常にステータスがあった。SDの社会的なステータスの向上をどのように図っていくかが重要であるとい

える。

(福田理事) 本学会の主要活動である研究及び学会誌の発行を中心に、引き続き本年度の事業計画にある通り注力していき、研究の向上を図ることで会員獲得に努めていきたい。

(会員からの意見) 現在の規約では発行後 2 年と定めているが、JSD 学会誌に掲載された論文をホームページ上で早めに公開することを検討してはどうか？

(内野会長) 規約の確認をしたうえで検討していきたい。

以上